市民サービスの向上に向けた本市の取組について

◎ 趣 旨

市民サービスの向上に向けた、本市のこれまでの取組について報告するもの

1 第3次行政改革の成果の検証 【20年度第1回懇談会資料の再掲】

市民サービス向上のための本市のこれまでの取組を確認する上での前提として、第3次行政改革の成果（経費の削減、効率性の向上）を以下のとおり整理した。

(1) 第3次行政改革の成果の推移

<対前年比>	経費の削減(千円)	収入増加(千円)	削減・効率化した 業務量 (職員数換算)
平成15年度	△1,347,928	(—)	△65
平成16年度	△2,064,207	(—)	△83
平成17年度	△2,023,842	512,087	△133
平成18年度	△1,918,489	688,640	△67
平成19年度	△2,183,210	336,901	△96
平成20年度	(年度途中につき未算定)	(年度途中につき未算定)	△73
合 計	(△9,537,676)	(1,537,628)	△517
		△11,075,304	

(※行政改革の取組として掲げたものによる成果の合算)

(2) 経費の削減、収入の増加

5年間合計で11,075,304千円を削減・増収

⇒ この数字は、本市の平成15年度決算における歳出総額296,755,000千円の3.7%に該当

(3) 業務量の削減

6年間合計で職員517人分の業務量を削減

⇒ この数字は、平成15年4月当時の宇都宮市の職員数3,743人の13.8%に該当

2 これまでの新たな取組等について

行政改革の取組成果（経費削減・業務効率化）などを踏まえ、本市が市民サービス向上に向けて展開してきた15年度以降の主な新規・拡充事業や、各種事業の重点化のための庁内体制の整備状況は以下のとおり。

分野	項目	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
子育て・医療	こども医療費の助成	【就学前まで助成】 (助成実績6億5,404万円)	(助成実績6億3,830万円)	(助成実績7億326万円)	拡充 【小学3年まで助成】 (助成実績9億4,544万円)	(助成実績11億2,051万円)	拡充 【小学6年まで助成、すべて現物給付化】 (予算15億8,900万円)
	不妊治療費の助成		制度創設 【上限10万円】 (助成実績920万円)	(助成実績1,039万円)	(助成実績1,290万円)	拡充 【上限20万円】 (助成実績2,425万円)	拡充 【上限40万円】 (予算4,446万円)
	妊婦健診費の助成	【上限2回】 (助成実績1億5,255万円)	(助成金額1億8,556万円)	(助成金額1億6,173万円)	(助成金額1億6,151万円)	拡充 【上限5回】 (助成金額1億6,150万円)	拡充 【上限12回】 (予算3億620万円)
	その他		・乳がん検診へのマンモグラフィの導入	・小児インフルエンザ予防接種の助成			
環境	住宅用太陽光発電システムの設置補助	制度創設 (助成実績1,996万円)	拡充 (助成実績1,216万円)	(助成実績1,256万円)	拡充 (助成実績3,294万円)	拡充 (助成実績2,795万円)	拡充 (予算4,480万円)
	その他				・もったいないうつのみや推進事業(「もったいない」精神の啓発・定着)	・廃食用油資源化事業の実施(家庭排出の廃食用油の公用車実用化)	
産業振興		・ベンチャー企業等の創出・育成支援 (産学官連携の市内企業の育成)	・中小企業融資制度の活用促進 (融資枠拡大, 融資メニューの拡充)	・特許等取得のための補助金制度の創設(特許取得支援による市内工業振興)	・オリオン市民広場の整備 (中心地回遊性向上のための拠点広場整備)	・アグリネットワークの推進 (農業と他産業との連携)	・バンバ市民広場の整備
教育		・学力向上事業の実施 (理解度に応じた習熟度別学習)	・2学期制導入の実施(ゆとりある, 充実した教育活動展開) ・民間人校長の登用(民間人の発想の教育現場への活用)	・小規模特認校制度を実施 (「会話科」の設置等, 魅力ある教育活動の展開)	・子ども読書活動の推進(図書館・学校への専門司書の配置)	・「親学」の推進, 「人間力」の育成 ・教育改革の推進 (「子どもの行動規範」の制定。家庭・地域・学校連携による人づくり)	・普通教室等への空調設備の整備 (20年度全中学校, 21年度全小学校) ・学校栄養職員(栄養士)の全校配置(学校での食育推進)
庁内体制の整備		・総務部の「行政経営部」への再編 (民間における「経営」の概念を重視した行政運営の展開) ・企画部の「総合政策部」への再編 (政策立案部門の強化)	・「市政研究センター」の設置 (将来を見据えた戦略的な政策の立案) ・「上下水道局」の設置 (水道局と下水道部の一元化による市民利便性の向上)	・「自治振興部」の設置 (地域まちづくりの支援強化) ・「生活安心課」の設置(市民の安全で安心な暮らしの確保) ・「駅東整備推進室」の設置 (中心市街地活性化に向けた拠点整備の推進)	・「経済部」の設置(産業経済全体の総合的な振興策の展開) ・「LRT導入推進室」の設置 (総合的交通ネットワーク形成の検討) ・「学校健康課」の設置(学校における食育や健康教育の推進)	・「地域自治センター」の設置 (2町における総合的な行政サービスの提供) ・「宇都宮市民プラザ」の設置 (中心市街地における行政サービス・観光情報等の提供) ・「危機管理監」, 「危機管理課」の設置(危機発生時における迅速かつ的確な対応) ・「子ども発達センター」の設置 (心身の発達の遅れのある子どもに対する総合的な支援)	・「副市長2人制」の導入 (トップマネジメント機能の充実) ・「子ども部」の設置 (子どもを安心して生み育てることができる社会の実現) ・「行政改革室」の設置 (行政改革の取組の着実な実行) ・「雀宮駅東口周辺整備室」の設置 (雀宮駅周辺の円滑な整備)

民間の調査機関等が実施した調査における宇都宮市ランキングについて

調査名	期日	分野名	ランキング	調査機関
都市データパック08年版	2008年	住みよさ度 (安心, 利便, 快適, 富裕)	3位/人口50万以上の28市	東洋経済
		成長力 (事業所数, 従業員数, 出荷額 等)	2位/人口50万以上の28市	
		民力度 (人口当たりの住宅着工数, 地方税収入 等)	3位/人口50万以上の28市	
		財政健全度 (財政力指数, 市債残高 等)	2位/人口50万以上の28市	
		安全なまち (火災出火件数, 交通事故数 等)	18位/人口50万以上の28市	
全国都市のサステナブル度調査	平成19年10～11月	総合	1位/人口50万以上の24市	日本経済新聞社
		・環境保全度 (地球温暖化, 土壌汚染, エネルギー対策 等)	10位/人口50万以上の24市	
		・社会安定度 (完全失業率, 医師数, 図書館蔵書数 等)	3位/人口50万以上の24市	
		・経済豊かさ度 (住民1人当たりの課税対象所得額 等)	2位/人口50万以上の24市	
第6回行政サービス調査	平成20年4月1日現在	サービス水準編総合	2位/人口50万人以上の26市	日本経済新聞社
		・子育て環境	8位/人口50万人以上の26市	
		・高齢者福祉	4位/人口50万人以上の26市	
		・教育	3位/人口50万人以上の26市	
		・公共料金等	5位/人口50万人以上の26市	
		・住宅・インフラ	5位/人口50万人以上の26市	
		行政革新編総合	283位/全750市区	
		・透明度	243位/全750市区	
		・効率化・活性化度	154位/全750市区	
		・住民参加(協働)度	366位/全750市区	
		・利便度	72位/全750市区	
		子育てに優しい町 全国95自治体ランキング <small>(東京23区と13市, 神奈川県4市(横浜・川崎・相模原・横須賀), 千葉県5市(千葉・市川・浦安・船橋・松戸), 埼玉県6市(さいたま・川口・川越・越谷・志木・所沢), 福岡市, 北九州市, 道府県庁がある市の合わせて95市区に依頼)</small>	2008年4月	
産みやすい町ランキング	2位/95市			
育てやすい町ランキング	26位/95市			
医療が充実している町ランキング	29位/95市			
日常の食生活は、どの都市がお安いか！ ～都道府県県庁所在地食品小売価格ランキング	2007年12月度 総務省統計局「小売物価統計調査」	基本食品合計 うるち米5キロ, 食パン5斤, 即席めん5袋, まぐろ300g, さんま300g, 豚肉ロース500g, 牛乳5L, 鶏卵5パック, キャベツ1kg, だいこん1kg, 豆腐1丁, 納豆4パック, バナナ1kgの合計金額	1位/県庁所在地47市	ヤングダイヤモンド 別冊2008年4月号
		自動車所有者フルコスト 家賃, 車庫賃料1か月の金額の合計に駐車料金15時間分を加えて算出	28位/県庁所在地47市	
		外食合計 1人暮らしの1ヶ月あたりの外食として, かけうどん5杯, 中華そば5杯, すし1桶, ピザパイ1枚, コーヒー5杯, ビール5本で計算	21位/県庁所在地47市	
家賃+クルマ生活は可能か？ ～都道府県県庁所在地家賃・車庫代ランキング				
どの都市が外めし天国か！ ～外食価格ランキング				